

報道関係者各位

トヨタホーム株式会社  
パナホーム株式会社  
ミサワホーム株式会社

トヨタホーム、パナホーム、ミサワホーム3社共同プロジェクト  
千葉県浦安市で大型分譲「THE ISLES (ジ・アイルズ)」が始動  
震災復興へ、「環境共生都市」目指す浦安市と協調  
— 9月4日(水)に浦安市で記者会見 —

トヨタホーム株式会社(名古屋市東区、取締役社長 森岡仙太)、パナホーム株式会社(大阪府豊中市、取締役社長 藤井康照)、ミサワホーム株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長執行役員 竹中宣雄)の3社は共同で、千葉県浦安市日の出地区においてスマートハウス分譲地「[THE ISLES \(ジ・アイルズ\)](#)」を開発し、11月から販売を開始いたします。また11月の発売に先立ち、9月4日(水)に浦安市で3社社長による記者会見と現地説明会を実施します。

浦安市は2011年の東日本大震災により大きな被害を受けましたが、現在は「浦安環境共生都市コンソーシアム」で災害に強く環境に優しい街づくりが検討されているなど、「環境共生都市」への発展に向けさまざまな取り組みを実施しております。

「[ジ・アイルズ](#)」は震災後初めて浦安市で実施される大型分譲です。当街区は震災でも液状化被害は出ませんでした。改めて道路を含めて地盤を強固にする液状化対策工事「SAVEコンポーザー工法」を実施し、安心して住宅を建てられる土地としました。また、街区には「自立型スマート防災集会所」を設置し、防災品を備蓄するなどして災害時に備え、住民の皆様が安全で安心できる130区画の街づくりを進めます。

「[ジ・アイルズ](#)」の開発のコンセプトは「暮らせるスマートリゾートの島」。海辺に近く、街路にはヤシの木などの南国風の樹木が連なり、リゾート地にいるような日常生活を演出します。近隣にはショッピングセンターなどの商業施設や医療施設が集積しているほか、デイキャンプが可能な総合公園もあり、充実したプライベートライフを過ごせます。

住戸はトヨタホーム、パナホーム、ミサワホームがそれぞれ特徴あるスマートハウスを提供しながら、茶系の平瓦を採用した屋根やタイル材の外壁、琉球石灰岩の外構などを共通化し、街全体に統一感を持たせます。

トヨタホーム、パナホーム、ミサワホームは今回のプロジェクトを通じて、快適で暮らしやすい生活環境を提供するとともに、安全・安心に対する取り組みを訴求することで、憧れの街である浦安市の魅力をさらに引き上げ、街全体の資産価値向上を目指します。



<イメージ>



<液状化対策工事>

**【THE ISLES (ジ・アイルズ) の概要】**

- 住所：千葉県浦安市日の出7丁目4番地1地
- 交通：JR京葉線・武蔵野線「新浦安」駅下車、  
バス11分「日の出7丁目」バス停下車、徒歩1分
- 用途地域：第1種低層住居専用地域
- 開発面積：30592.78㎡（約3ha）
- 区画数：全130区画
- 敷地面積：165～227㎡
- 1区画当たりの土地面積：165.54～227.80㎡
- 発売時期：2013年11月（第1期、予定）
- 入居開始予定：2013年12月
- 液状化対策工事：「SAVEコンポーザー工法」（工事会社：熊谷組）
- 物件サイト：<http://the-isles.jp/>

**【記者会見概要】**

- 日時・会場：9月4日（水）14時30分～、浦安市 オリエンタルホテル東京ベイ
- 出席者：浦安市 市長 松崎秀樹様  
トヨタホーム株式会社 取締役社長 森岡仙太  
パナホーム株式会社 取締役社長 藤井康照  
ミサワホーム株式会社 代表取締役社長執行役員 竹中宣雄

以上

※本内容はニュースリリース時点の内容となります。